

## 韓国の中学校から県内の中学校へ届いた竹島に関する葉書への対応（概要）

H30.12.14 島根県総務部総務課

### 1. 経緯

- 1 1月26日（月） 県内の中学校1校に韓国から送られたと思われる葉書36通が届く。
- 27日（火） 5通が追加で届く。
- 28日（水） 当該中学校設置市町村から県竹島対策室へ相談が入る。  
県教委、内閣官房、外務省、文部科学省へ報告
- 28日（水）～12月3日（月） 葉書41通の画像データを入手し日本語へ翻訳
- 12月 3日（月） 日本語に翻訳し当該市町村へ情報提供
- 5日（水）～6日（木） 当該市町村関係者で協議し、竹島問題研究会での対応を要請
- 14日（金） 竹島問題研究会座長名で韓国の中学校へ返信

### 2. 葉書の概要

- ・送信者は、韓国世宗(セジョン)特別自治市の鳥致院(チョチウオン)女子中学校の生徒の模様
- ・10月25日の「独島の日」に因んで、「道徳」の時間に独島について学んで書いた模様。
- ・41通のうち、文面が韓国語のもの21通、英文のもの4通、イラストが主のもの16通

### 3. 葉書に記載の主張

- ・独島は韓国のものであり、日本は誤った教育をしている。
- ・独島に関する誤った知識を正しく教えるために書いた。
- ・正しい歴史を学んでもらいたい。
- ・誤ったウソの内容が盛り込まれた教科書だと、日本政府に抗議してもらいたい。
- ・韓国領とする根拠：512年『三国史記』、1696年安龍福の供述、1877年『太政官指令』ほか

### 4. 竹島問題研究会下條正男座長の見解

- ・今年刊行された『独島体験活動誌』（副読本）の趣旨に沿って、中学生が送ってきたと思う。
- ・韓国では竹島問題に関して実践的な活動を奨励しており、今後、この種の活動が続くと思う。
- ・当該市町村だけの問題ではないので、竹島問題研究会座長として反論を書き、返信する。
- ・マスコミにも情報提供し、その実態を報道してもらいたい。